

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 紀文西日本	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀一丁目15番27号
----	---------------------------	----	---

本票作成 部署名：生産効率保全課

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要	水産練製品
-------	-------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山総社工場	岡山県総社市井尻野700番地

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和2)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	10,123 t CO ₂	9,900 t CO ₂	11,483 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和2)年度排出量
	①	岡山総社工場	9,900 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	16.3 %	2.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		0.781 t CO ₂ /(ton)	0.654 t CO ₂ /(ton)	0.765 t CO ₂ /(ton)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和2年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

今年度のCO₂排出削減に関して前年と比較して良好な結果となっています。内容としましては、電気使用量差は前年比で100%、ガスで99%、温室効果ガスと密接な関係持つ値として生産重量で101%となっており、全般的には前年度同様の値となっています。しかしCO₂排出削減量が良好に転じた内容としまして、電気を購入している関西電力のCO₂排出係数が、前年と比較して約3%良化しておりこのことから全体的に良くなったと考えています。また、前期の横展開として計画していた冷却設備の入電時間規制による電力量削減は他の業務の関係から実施できませんでした。しかしながらほかの内容として、一部の生産アイテムを他のラインへ集約することで最終的には1ライン停止することができています。約8.57tCO₂の削減効果がありました。

【推進体制】

日々のエネルギー使用量の確認を行い、各生産ラインごとの電気、ガスの使用量を計対比で確認し使用量から、使い方、設備異常など見つけ出し対策を行っている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山総社工場	<p>(令和2年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷却設備室外機への散水装置見直し（散水力維持の為配管等の見直し）（6月実施）と散水時間自動制御による水使用量の削減（排水設備の維持管理費削減の為） ・冷却設備室外機への遮光カーテン維持管理（7月実施） ・蒸気漏れヶ所の修理、高圧蒸気系統（2月初実施）・・・総点検時の時のみ対応可能なためこの時期まで待機 ・一部生産ライン停止（生産アイテム集約）による使用電力量削減（8月実施） <p>約8.57tCo2の削減効果</p> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室外機への散水装置維持管理 ・室外機への遮光カーテン維持管理 ・老朽化設備の入替、メンテナンスによる効率化 ・冷却設備入電時間規制制御による無駄な電力の抑制（9台）横展開 <p>約20.1tCo2削減効果見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部生産ライン停止による使用電力量削減（繁忙期までの数か月間） <p>約5.97tCo2削減効果見込み</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】